

(案)

平成28年12月8日

富山県総合計画審議会

会長 様

富山県知事 石井 隆一

総合計画の策定について（諮問）

富山県を取り巻く環境が大きく変化するなか、中長期的な視点に立って県づくりの目指すべき方向を明らかにするため、平成38年度を目標年次とする総合計画の策定を諮問します。

(諮問の趣旨)

富山県においては、平成24年度に策定した総合計画「新・元気とやま創造計画」に基づき県政を着実に推進してきた。

策定から4年半余りが経過し、その間、数年来政府に働きかけてきた「地方創生」が国政の重要テーマのひとつとなり、また、県民の半世紀近い悲願であった北陸新幹線が開業し、様々な開業効果が現れるなど、富山県は新しい時代を迎えた。この新幹線開業効果と地方創生戦略の二つを追い風にして最大限に活かし、富山県の新たな飛躍、発展を目指して「とやま新時代」にふさわしい県づくりの取組みを進めていく必要がある。

国内外の社会経済情勢の変化や県政の重要課題に的確に対応し、幅広い県民の皆様知恵とパワーを結集し、中長期的な視点に立って県づくりの目指すべき方向を明らかにするため、総合計画の策定を諮問するものである。